

p.144. ⑩. *Onthophagus ater* Waterh.

クロマルエンマコガネ

Japon: Yokohama(coll. Bedel!), Kobe(coll. P.Nadar!), Kio-Siou (daprés Waterhouse)

p.145. ⑪. *O. Lenzi* Har. = *O. lenzii* Har.

カドマルエンマコガネ

Japan: Yeso(daprés Harold), Hiogo(daprés Schönfeldti), Kobe (coll. P.Nadar!), Corée, Chine.

p.146. ⑫. *O. nitidus* Waterh.

ツヤエンマコガネ

Japon: Hiogo(daprés Waterhouse), Kobe(coll. P.Nadar!), Nagasaki (daprés Waterhouse), ile Ishigaki du groupe des îles Yaeyama (coll. R.Oberthür!)

p.146-147. ⑬. *O. viduus* Har.

マルエンマコガネ

Japon: Osima(coll. R.Oberthür!), Yokohama(coll. Bedel!), Kobe(coll. P.Nadar, type et var!), Kio-u-Siou(daprés Harold), ile Ishigaki du groupe des îles Yaeyama (coll. R.Oberthür var. seulement!)

p.147-148. ⑭. *O. atripennis* Waterh.

コブマルエンマコガネ

Nord de la Chine: Pekin

Japon: Hiogo(coll. R.Oberthür!), Kobe(coll. P.Nadar!), Kio-Siou (daprés Waterhouse), ile Ishigaki du groupe des îles Yaeyama (coll. R.Oberthür, var. apicentatus seulement!)

p.165. 47. *O. ocellatopunctatus* Waterh.

アラメエンマコガネ

Japon: Hakodate(G.Lewis, coll. Bedel!), Hiogo(daprés Waterhouse et coll. R.Oberthür!)

p.197. 98. *O. japonicus* Har.

ヤマトエンマコガネ

Japon: Yokohama(coll. Bedel!), Hiogo(daprés Waterhouse), Ohsaka(daprés Waterhouse)

以上のうち、現在兵庫県下にいるのかいないのかわからない種が2種あり、他の種は *Caccobius* 属の2種がわりと採集記録の少ない種であるが、他の *Onthophagus* 属の種はほぼ現在でも注意すれば得られる種と考えられる。

100年前にこのような神戸の糞虫についての知見があったことに驚いている。(1995-X記)

(TAKAHASHI TOSHIRO 神戸市兵庫区氷室町1-44)

## ムナクボハナカムキリの 音水渓谷での記録

田中 稔

ムナクボハナカミキリ *Xenophyrama purpureum* Bates は、原色日本甲虫図鑑(IV)によれば「古い体のしくみをもつ1属1種、……個体数は少なく西南日本及び九州に点々と分布する。……」となっているが、本種を筆者の実弟、田中勇氏が音水渓谷で採集しているので記録しておく。

1♂ 兵庫県宍粟郡波賀町音水渓谷 22.VI.

1994 田中勇採集

同氏によれば、「シコクヒメハナカミキリの調査でカツラのひこばえの見回りを続けていたところ、目の高さで静止している個体をネットインすることができた。また、同所で過去に蜘蛛の巣にかかっている本種を得たことがある。未確認ではあるが、扇ノ山において複数のムナクボハナカミキリを蝶屋さんが採集しているが未発表と思われる。」とのことである。

記録の報告を委ねられた田中勇氏にお礼を申し上げる。

(TANAKA MINORU 西宮市六軒町8-7)